

プジョーの日本市場を牽引するSUV 3008 / 5008に Euro 6.2対応の新ガソリンエンジンと8速オートマチック搭載



プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社（本社：東京都目黒区、社長：クリストフ・プレヴォ）は、5月21日（火）よりプジョーブランドのSUV 3008と5008に改良型のガソリンエンジンと電子制御8速オートマチックトランスミッションを搭載し、3008 Allure、3008 GT Line、5008 Allureとして設定いたしました。これにより3008と5008は全車8速化しラインナップが充実いたしました。

3008は、新世代SUVとして2017年3月のデビュー以来、日本国内のプジョーの販売を牽引する存在となっています。都会的な洗練されたスタイリング、パワフルかつ省燃費な走り、各種先進安全装備、そして乗り心地の良さなどが高い評価をいただいています。また、3列シート7人乗りのSUVである5008は、ミニバンに変わる新たな選択肢としてもマーケットの注目を浴びています。これら両SUVはプジョーの日本市場においてもっとも販売比率の高いモデルです（2018年実績 3008で25%・5008で19%）。

3008 PureTechエンジン搭載モデルグレード構成

モデル名	ボディ	パワートレイン	トランスミッション	税込価格
3008 Allure	5ドア SUV	1.6 ℓ 直列4気筒ターボ 133kW/5,500rpm(180ps) 250Nm/1,650rpm	8速オートマチック EAT8	¥3,670,000
3008 Allure LED Package				¥3,850,000
3008 GT Line				¥4,090,000

5008 PureTechエンジン搭載モデルグレード構成

モデル名	ボディ	パワートレイン	トランスミッション	税込価格
5008 Allure	5ドア SUV	1.6 ℓ 直列4気筒ターボ 133kW/5,500rpm(180ps) 250Nm/1,650rpm	8速オートマチック EAT8	¥4,140,000

今回発売される3008と5008に搭載されるエンジンは、1.6ℓ PureTechガソリンエンジンを改良し欧州新排ガス規制Euro6.2に対応したものです。ガソリン微粒子フィルタを採用し排出ガスのクリーン化、フリクションの低減、そして電子制御ウエストゲートバルブを採用で、さらなる高効率化とハイレスポンス、スムーズな吹け上がりを実現いたしました。

電子制御8速オートマチックEAT8は、日本のアイシン・エイ・ダブリュと共同開発のもので、3つのドライブモードを選択可能です。とくにエコモード時は新しく搭載されたフリーホイール機能で、走行条件が合えば、アクセルオフ時にクラッチを切り燃費改善を果たします。

エコモード：エアコンの最適化、フリーホイール機能により燃費走行に貢献

通常モード：シフトタイミング、ドライバビリティ、コンフォートの最適化

スポーツモード：シフトアップポイントの高速化、アクセルレスポンスの向上、ステアリングフィールの変更



また、3008 GT BlueHDiおよび5008 GT BlueHDiで約70%という高い装着率を得ているファーストクラスパッケージ（30万円・税込）を3008 GT Lineと5008 Allureに設定いたしました。

ファーストクラスパッケージ内容

- 運転席メモリー付き電動シート&マルチポイントランバーサポート
- 前席シートヒーター
- パノラミックサンルーフ
- 360°ビジョン

PEUGEOT Press Contact

<http://press.peugeot.co.jp/>

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

広報室 / TEL 03-6412-7362 / publicity@peugeot.co.jp

報道関係以外のお問い合わせ / プジョーコール TEL : 0120-840-240

PEUGEOT

顧客へのブランドのコミットメントは、爽快で情熱に満ちたドライビング、個性的なデザイン、そして妥協のない品質を示しています。これらのDNAは、プジョーの全てのモデルに注がれています。プジョーは世界へ向けて多彩な商品を提供するメインストリーム・ブランドを目指し、緻密なデザイン、高い品質水準、そしてエモーションを融合しています。1889年に始まったブランドの歴史は、2017年ダカールラリーにおける3008DKRの歴史的な1-2-3フィニッシュによって新たな栄誉を獲得、2018年も総合優勝を果たし3連覇を達成いたしました。